



京都市会議員 江村りさ

議会活動
レポート
Vol.29



地域政党京都党

京都府京都市生まれ。

中立保育園、嵯峨野保育園、嵐山小学校、嵯峨中学校、北嵯峨高校、同志社大学政策学部（一期生）卒業。

学生時代に村山議員秘書を経験。その後、東京での商社勤務を経て、2011年京都市議会議員選挙に出馬。現在、京都市議会議員2期目。

京都党は引き続き、財政破綻の対策を実施します

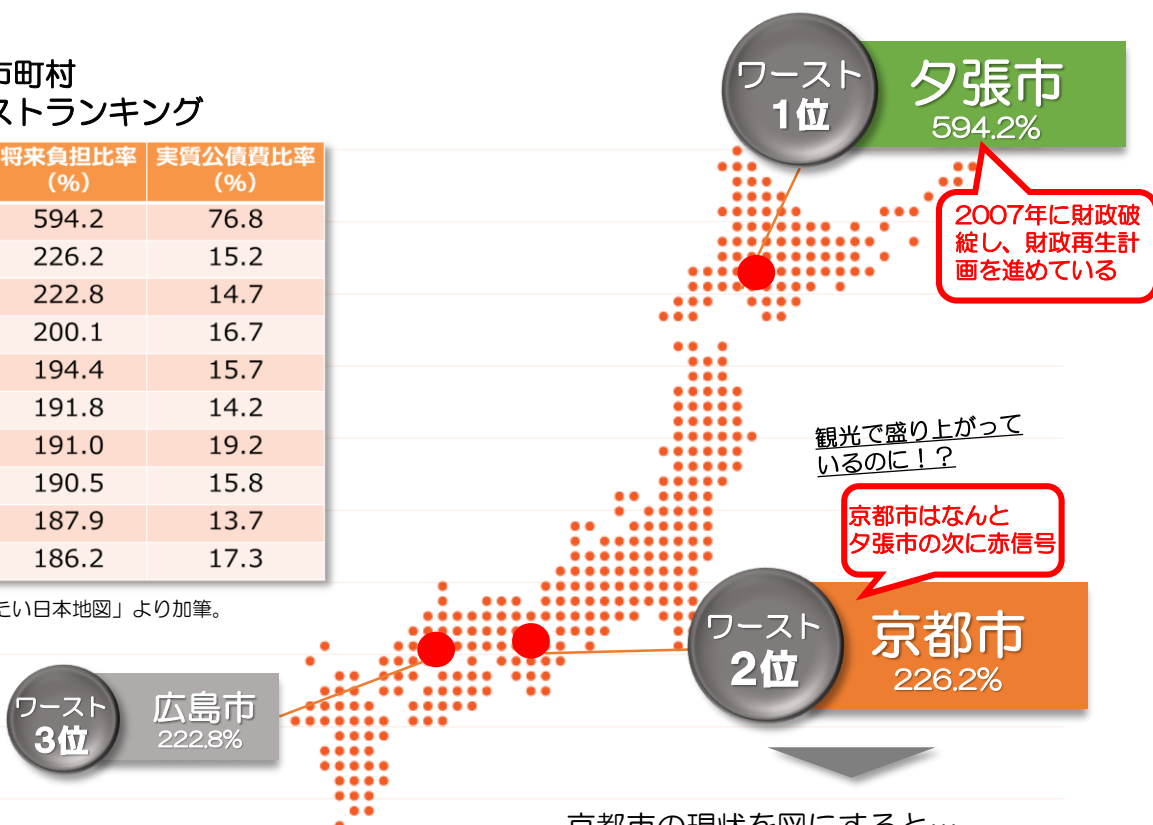
破産危険ランキング度 ワースト 2位

京都市は、2007年に財政破綻をした夕張市に次いで、財政破綻への道を歩んでいます。国からの地方交付税が減少傾向にある中、地方は自主財源で運営することがさらに難しくなっている状況です。収入面の確保とともに今後債務を増やさないよう、京都党では無借金経営を目指すと共に、予算が膨張しないよう「積み上げ式」ではなく、**トータルコストを意識した「分配式」に改める予算配分方法を提案**しています。

将来負担比率にみる市町村 「破綻危険度」ワーストランキング

順位	市名	都道府県	将来負担比率 (%)	実質公債費比率 (%)
1位	夕張市	北海道	594.2	76.8
2位	京都市	京都	226.2	15.2
3位	広島市	広島	222.8	14.7
4位	淡路市	兵庫	200.1	16.7
5位	名張市	三重	194.4	15.7
6位	駒ヶ根市	長野	191.8	14.2
7位	篠山市	兵庫	191.0	19.2
8位	大竹市	広島	190.5	15.8
9位	北九州市	福岡	187.9	13.7
10位	千葉市	千葉	186.2	17.3

参考：「ニュースと合わせて読みたい日本地図」より加算。



Q：将来負担比率とは？

自治体の抱える将来の負担が現段階の財政規模の何倍かを示す。家計に置き換えると、「年収に対して何倍の借金があるか」ということ。市町村では350%で財政破綻といわれる。（京都市は226.2%）
実質公債費率とは、自治体収入の何割を借金返済に充てるかの割合と表す。（京都市は収入の約15%を借金返済に充てている状態です。）

京都党は、2011年の結党時から、納税者目線の「行財政改革」を掲げています。

「財政再建は遅れに遅れ、子ども世代へ先送り。
削減できないなら、議員と職員の給与を削ってでも財政規律を守れ。」

京都市の現状を図にすると…

借金

約1兆6890億円
(H30年度) ※臨時債除く

収入

約7840億円
(H30年度)



議員給与の3割カット、職員給与の1割カット、議員定数は1割減を。

※市議の給与は現在10%カットを実施中

本気で財政再建、京都党

※活動の詳細はHPにて